



年 組 名前

道新のワークシート

ササラ電車、準備万端

ササラ電車は「ササラ」と呼ばれる竹製のブラシを回転させながら走り、軌道上の雪や氷を飛ばす。札幌では1925年(大正14年)に導入され、冬の風物詩と

降雪シーズンを前に、札幌市の路面電車(市電)の軌道を除雪する「ササラ電車」の出動準備が10日、中央区の電車事業所(南21西16)で行われた。(中橋邦仁、写真も)

市電、冬の稼働へ取り付け



冬の稼働に向け、ササラが取り付けられた車両10日、札幌市中央区の電車事業所

して親しまれている。ササラは長さ28・5センチの竹約200本を1束にして作り、車両前後のローラーに400束ずつ取り付け

この日は、市電を運行する市交通事業振興公社の職員たちが取り付けの後、実

際に回転させて動きに異常がないことを確認した。同会社によると、昨年の初出動は少雪の影響から過去10年で最も遅い12月19日。例年は11月中旬から翌年の3月中旬ごろまで稼働するという。

2021年10月11日夕刊 札幌市内面 2ページ (記事は再編集しています)

- ①写真にある電車の名前を書きましょう。
- ②この電車は、いつから札幌市内を走っていますか。
- ③この電車の役割(やくわり)は何ですか。説明(せつめい)をしましょう。